

第23回教育実践研究発表会プログラム

日 時	令和7年8月5日（火）9:00～12:30
開催方法	オンライン（Zoom）
受 付	8:40～ 9:00 受付（Zoom ミーティングに参加）
開会式	9:00～ 9:10 学長挨拶、運営説明
発表会	9:20～12:15
閉会式	（分科会ごとに）

○第一分科会 司会：林、田村

- ① 9:20～9:40 <国語> 原 寛一（南魚沼市立塩沢小学校）
「問いづくりから始まる学習者主体の国語科授業の在り方 ―6年「風切るつばさ」の実践から―」
- ② 9:45～10:05 <国語> 黒崎 幹（長岡市立前川小学校）
「主体的に問いをもち、考えを深める児童の育成
―思考の具体化と知識構成型ジグソー法の実践を通して―」
- ③ 10:10～10:30 <国語> 小森 加成江（新潟市立小合東小学校）
「説明的文章における要約する力を育成する手立て ―要約に対する苦手意識の低減を目指して―」
- ④ 10:35～10:55 <社会> 松井 寛明（長岡市立表町小学校）
「社会的事象を多角的に考察し、他者とかわりながら自分の考えを表現する児童の育成」
《 休憩 10:55～11:05 》
- ⑤ 11:05～11:25 <社会> 長橋 俊文（長岡市立豊田小学校）
「児童主導の問題解決的な学習を通して、社会的事象を多角的に捉える児童の育成」
- ⑥ 11:30～11:50 <社会> 小河 一貴（三条市立第四中学校）
「国政選挙における立候補者の諸活動を通じた主権者教育の実践」
- ⑦ 11:55～12:15 <図画工作・美術> 澤田 直明（十日町市立西小学校）
「小学校図画工作科における児童の思考を捉え高める手立て
―自己調整学習の導入により、自己の表現を追求する姿を目指して―」

○第二分科会 司会：越村、平間

- ① 9:20～9:40 <算数・数学> 山岸 卓矢（柏崎市立第三中学校）
「中学校数学科におけるパフォーマンス課題の効果的な手立てに関する一考察」
- ② 9:45～10:05 <算数・数学> 阿部 祐一（柏崎市立第三中学校）
「数学の学力の向上につながる振り返り指導の工夫 ―振り返りのシートの記述内容と学力の分析から―」
- ③ 10:10～10:30 <理科> 鎌倉 正和（長岡市立川口小学校）
「小学校中学年における主体的に学習に取り組む態度の育成
―小学校4学年「空気と水」におけるOPPシートの活用から―」
- ④ 10:35～10:55 <理科> 彦坂 知道（長岡市立四郎丸小学校）
「児童のリフレクションを基にした授業展開の構築 ―小学校第6学年「てこ」の実践を通して―」
《 休憩 10:55～11:05 》
- ⑤ 11:05～11:25 <理科> 浅井 良信（魚沼市立湯之谷小学校）
「昆虫の体のつくりに対する見方、考え方を深める授業実践 ―実物・模型・ICTをフルに活用して―」
- ⑥ 11:30～11:50 <体育・保健体育> 森 智史（燕市立大関小学校）
「得点の攻防を巡る走塁への意識を高める中学年ベースボール型ゲームの実践的研究
―二次ゲームに特化した伝承遊びを発展させて―」

- ⑦ 11:55～12:15 <体育・保健体育> 竹田 明（小千谷市立吉谷小学校）

「クロスカントリースキー学習における新しい単元の提案

ー他校での汎用性のある単元計画を目指してー」

○第三分科会 司会：小出、渡辺

- ① 9:20～9:40 <総合的な学習の時間> 寺岡 幸作（長岡市立前川小学校）

「児童の協働性の動機付けに関する一考察 ー「遊びランド」による園児との交流活動を通してー」

- ② 9:45～10:05 <総合的な学習の時間> 名古屋 康秀（新発田市立猿橋小学校）

「異文化理解を深め、世界の貧困、児童労働問題に対する意識を高める子どもの育成

ー小学校3年生における国際理解教育からESDまでを見据えた単元開発の工夫ー」

- ③ 10:10～10:30 <総合的な学習の時間> 水谷 徹平（弥彦村立弥彦小学校）

「AIが生成した情報を判断する実践パッケージの試案」

- ④ 10:35～10:55 <教育方法一般> 小出 晃大（三条市立飯田小学校）

「児童の主体性を高めるクラス会議における教師の働きかけ」

《休憩 10:55～11:05》

- ⑤ 11:05～11:25 <外国語> 高橋 遼（南魚沼市立上田小学校）

「小学校中学年における英語の音声認識能力の研究 ージョリーフォニックスを用いた指導を通してー」

- ⑥ 11:30～11:50 <外国語> 堀 正人（柏崎市立比角小学校）

「学びの質を高めるための、児童の個別最適な学びを実現する手立てについて

ー小学校高学年外国語科の実践からー」

- ⑦ 11:55～12:15 <外国語> 中山 孝毅（上越市立城西中学校）

「個別最適な授業づくりを実現するための手立て ーSmall Talk の中間指導に焦点を当ててー」

○第四分科会 司会：南、鈴木

- ① 9:20～9:40 <特別活動> 菊池 里佳（上越市立城北中学校）

「生徒の主体性を引き出す学校行事の工夫 ー地域・教職員間の連携で生徒を支える組織づくりー」

- ② 9:45～10:05 <生徒指導> 今井 政之（新潟市立白根小学校）

「いじめ防止に向けた組織的な取組の効果 ー数値的指標の比較に基づく実効性の検証ー」

- ③ 10:10～10:30 <特別支援教育> 筑波 まなる（糸魚川市立下早川小学校）

「不適応行動が見られる児童の行動変容を促す支援とその体制 ー愛着形成の3つの基地に着目してー」

- ④ 10:35～10:55 <特別支援教育> 神村 亮太（新潟県立新潟よつば学園）

「聴覚特別支援学校における生徒の自己肯定感向上を目指した取組 ー手話ポエムの発表を通してー」

《休憩 10:55～11:05》

- ⑤ 11:05～11:25 <特別支援教育> 松岡 遼（上越市立高志小学校）

「発達障害のある児童の自己効力感を高めることで家庭学習に臨む力の育成」

- ⑥ 11:30～11:50 <特別支援教育> 遠藤 順（南魚沼市立総合支援学校）

「特別支援学校高等部における情報モラルの実態と指導について

ーインターネットの利用状況と被害の防止ー」

- ⑦ 11:55～12:15 <特別支援教育> 石垣 言美（長岡市立上組小学校）

「特別支援学級における、児童の自己肯定感を育むー実践」

一人20分（発表15分、質疑応答5分）

※ 発表間に5分間の発表者の交代時間をとっています。